

いじめ対応研修テキスト

いじめ対応の手引き

— 子供たちが行きたくなる、安心・安全な学校にするために —

校内研修のヒント

いじめ対応の手引きとDVDは、職員会議での研修や、生徒指導に係る校内研修など、学校の実情に合わせて、様々な時間と形態で活用できる構成になっています。
全体研修と個人研修を効果的に組み合わせるなど、研修方法を工夫しましょう。

研修のねらい

- 1 いじめ対応の典型的な事例に基づいて、その問題点を検討し、いじめに適切に対応するための留意点について共通理解を図る。
- 2 いじめへの組織的対応の流れを、全教職員で共通理解する。

準備物

- 1 いじめ対応研修テキスト「いじめ対応の手引」
— 子供たちが行きたくなる、安心・安全な学校にするために —
- 2 同付属研修資料(DVD)
- 3 研修シート「いじめ対応研修」



研修時間10分

職員会議などで行う例

手引きP 1～2
いじめ対応の流れの確認

手引きP 1 2
対応の記録と保管

手引きP 1 3
いじめ対応のポイント

研修のもち方の例

- * 目的や時間に応じて、取り上げる事例を選択するなど、自校の実態に応じて設定しましょう。
- * いじめ対応の手引きは、身近なところに置き、必要に応じて確認できるようにしておきましょう。

研修時間30分

生徒指導対応委員会などで行う例

手引きP 1～2
いじめ対応の流れの確認

手引きP 3～1 1 <DVD>
「いじめの対応」
—事例に基づいた研修—
研修事例1から3のうち1つを選んで

手引きP 1 4
学校いじめ防止基本方針の
点検と見直し

研修時間60～90分

校内研修会として行うなどの例

<DVD>
宮城県教育長メッセージ視聴

P 3～1 1 <DVD>
「いじめの対応」研修事例1～3
—事例に基づいた研修—

- (1) グループで対応の問題点について話し合う。
(研修シートの活用)
 - (2) 話し合いの結果を共有し、手引きに基づいて、対応の留意点を確認する。
 - (3) 専門家の解説を視聴する。
- 3つの研修事例をもとに(1)～(3)を繰り返す。

手引き裏表紙<DVD>
生徒指導の諸問題に関する協議会からの
メッセージ視聴

研修の振り返り